

第35回「桃陰文化フォーラム」  
 < ドイツ歌曲の世界 >  
 ～ シューベルトを中心に ～  
 講師：松原 友 先生  
 佐野 まり子先生 (ピアノ共演)

松原 友先生のプロフィール等

大阪府立夕陽丘高校音楽科を経て、東京藝術大学卒業。同大学院修了。ロームミュージックファンデーション、野村財団奨学生としてミュンヘン音楽大学院、ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科卒業。声楽を橋本俊詔、山本佳人、三林輝夫、竹村靖子、大森地塩、松本美和子、ヨーゼフ・ロイブル、ドイツリートを小林道夫、白井光子、ヘルムート・ドイチュ、チャールズ・スペンサー、オラトリオをロマン・エミリウス、ゲルト・テュルク、畑儀文の各氏に師事。第51回全国学生音楽コンクール全国大会第1位。第13回日仏声楽コンクール第3位、第77回日本音楽コンクール入選、岩谷賞(聴衆賞)、第24回摂津音楽祭銅賞、第14回松方ホール音楽賞、第81回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞受賞、第83回日本音楽コンクール第3位。2011年1月の大阪・東京でのリサイタル・シューベルト「冬の旅」(ピアノ・小林道夫)は各方面で絶賛され成功を収める。2013年にはザ・フェニックスホール・エヴォリューションシリーズにおいて、「詩人の恋」を中心としたシューマンとハイネの作品でリサイタルを開催(ピアノ・小林道夫)。2015年にはシューベルト三大歌曲集をピアニストの児嶋一江氏とマグノリアホールで演奏した。これまでドイツ、日本各地でのリサイタル、ミュンヘン放送管弦楽団、ノイエホフカペレミュンヘン、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、大阪交響楽団、芸大フィルハーモニア、横浜シンフォニエッタ、テレマン室内管弦楽団、カレッジオペラハウス管弦楽団、ニューフィルハーモニー千葉等のオーケストラとの共演をはじめ、NHK名曲リサイタル、リサイタルノヴァ、湯布院音楽祭、清里音楽祭、芦ノ湖音楽祭、ルールトリエンナーレ、シュトゥットガルト・バッハアカデミー、シューベルトティアードたんば、大阪国際フェスティバル「ランスの旅」(指揮・アルベルト・ゼツダ)、PMF音楽祭(マーラー「さすらう若人の歌」指揮・準・メルクル)に出演する。2008年のサイトウキネンフェスティバルにおいて、ヤナーチェクのオペラ「利口な女狐」(指揮・小澤征爾、演出・ロラン・ペリー)にパーセク役で出演した(NHKエンタープライズよりDVD発売)。関西二期会公演において2005年にレハール「メリー・ウイドウ」(指揮・阪哲郎、演出・山田和也)ダニロ役でデビュー。ベートーヴェン「フィデリオ」(指揮・飯守泰次郎、演出・栗山昌良)ヤキーノ役、モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」(指揮・園田隆一郎、演出・栗国淳)ドン・オッターヴィオ役、「コジ・ファン・トゥッテ」(指揮・園田隆一郎、演出・松本重孝)フェランド役、「ウィンザーの陽気な女房たち」(指揮・十束尚宏、演出・岩田達宗)フェントン役で出演。堺シティオペラ「黄金の国」、兵庫県立芸術文化センター「藤戸」等、邦人舞台作品にも出演。ミュンヘン・プリンツレゲンテン劇場において、ラインハルト・カイザーのオペラ「フレデグンダ」ヘルメネギルト(NaxosよりCD発売)、プッチーニ「ジャンニ・スキッキ」ゲラルド(指揮・ウルフ・シルマー)、エトヴシュ「ラダメス」劇場監督等で出演。小澤征爾、準メルクル、インゴ・メッツマッハー、アルベルト・ゼツダ、ウルフ・シルマー、大植英次、山田和樹、園田隆一郎、角田鋼亮、藤岡幸夫、飯守泰次郎、寺岡清高、飯森範親、山下一史、十束尚弘、阪哲朗、延原武春、松尾昌美、大勝秀也他、国際的な指揮者と共演し、「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」エヴァンゲリスト、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」「四季」、モーツァルト「レクイエム」「八短調ミサ」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」「第9交響曲」、メンデルスゾーン「讃歌」「パウルス」「エリアス」、シューマン「楽園とペリ」、A.ツィンマーマン「私は改めて太陽のもとに行われる」(新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会・日本初演)等、国内外で多くのオラトリオの公演に携わる。同志社女子大学、相愛大学、大阪音楽大学、大阪府立夕陽丘高校音楽科、各非常勤講師。東京二期会会員。



佐野まり子先生のプロフィール等

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。イタリアのイモラ国際ピアノアカデミーピアノ科、及び室内楽科修了。ユーリ・テミルカーノフ、アントン・ナヌート等の著名な指揮者と共演他、イタリア各地にてリサイタルや音楽祭に数多く出演。東京文化会館にてリサイタル。NHK・FM「名曲リサイタル」に出演。ソロの他、室内楽や歌曲の分野においても幅広く演奏活動を行う。京都・青山音楽賞、ひょうごアーティストサロン賞受賞。現在、大阪教育大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科各非常勤講師。



「桃陰文化フォーラム」とは、天高教育支援の一環として、各界で活躍する卒業生のネットワークを活用し、日頃授業ではなかなか学ぶことが難しい分野についてすぐれた講師をお招きし、講演やワークショップを通じて生徒諸君が広く世界に眼を開き、将来の自己実現・進路選択に役立てることを期すと同時に、地域に開かれた学校を目指すべく広く一般の方にも呼びかけ、参加していただくというものです。

今回の文化フォーラムは、テノール歌手としてご活躍されている松原友先生をお招きし、独唱でのご公演をしていただきます。松原先生は東京藝術大学・同大学院を出られ、その後ミュンヘン音楽大学院・ウィーン国立音楽大学で声楽を学ばれ、現在まで国内外で数多くの公演を行われております。また、現在は大阪府立夕陽丘高校やその他大学において非常勤講師を務めておられます。是非、ご参加ください。

日 時 平成28年 11月12日(土) 午前10時 より  
 場 所 天王寺高校 多目的ホール(北館3F)  
 申込締切 11月9日(水)  
 (お申し込みは下記のいずれかをお願いします。)

大阪府立天王寺高等学校 「桃陰文化フォーラム」事務局  
 545-0005 大阪市阿倍野区三好町2-4-23  
 T e l 06-6629-6801 教頭 今堀 直三  
 または 06-6627-4386 同窓会事務局  
 F A X 06-6629-4889 天王寺高校 文化フォーラム係  
 または 06-6626-4467 同窓会事務局  
 E-m a i l : office@touin.org

\*本校には駐車場がございませんので、お車での来校はご遠慮ください。